

## 第2回 武道館機能を有する多目的施設整備基本計画検討委員会

### ■ 基本計画策定イメージ

2020年1月23日

# 施設のコンセプト

- 「健康・スポーツ環境充実検討会」の議論を踏まえて施設コンセプトを設定
  - 武道競技の振興・競技力向上に寄与する施設
  - 県民のスポーツ振興・健康増進に寄与する施設
  - 魅力あるイベントにより富山県の地域活性化に寄与する施設

## 施設コンセプト

武道競技の振興・競技力向上

スポーツ振興・健康増進

地域活性化

## 施設役割

- 富山県の武道の拠点となる施設
- 武道競技の公式大会が開催可能な施設
- 日常の稽古や指導者講習会、研修会で利用しやすい施設

- 武道以外のスポーツ大会も開催できる施設
- 県民の日常的なスポーツ利用、冬場のスポーツの場となる施設
- 県民の健康増進に寄与する施設

- スポーツイベントや文化イベントの開催など富山県の賑わい創出に寄与する施設
- 5Gなど最新技術を取り入れたイベント開催など富山県の地域の活性化に寄与する施設
- 地域の防災機能を果たす施設

## 武道競技やスポーツ振興、健康増進での活用イメージ

- 武道競技の公式大会、日常の稽古や指導者講習会の開催などを通し、武道競技の振興・競技力向上を図る。
- 県民の日常的なスポーツ利用や冬場のスポーツの場とし、スポーツ振興を図るとともに、県民の健康増進に寄与する。



柔道大会



剣道大会

出所：全日本実業団剣道連盟・関東実業団剣道連盟 (<https://www.jp-kendo.jp/jp/index>)



太極拳

出所：日本武術太極拳連盟 (<https://www.jwtf.or.jp/local/event/201910-12>)



バスケットボール

出所：富山県西部体育センター  
(<http://www.sportsnet.pref.toyama.jp/member/seibu/news/news20181111.htm>)



バレーボール

出所：黒部市総合体育センター  
(<https://pregametraining.tokyo2020.jp/jp/module/camp/facilities>)



ジョギング

出所：鹿児島アリーナ (<https://kagoshima-arena.jp/facilities/runningcourse>)

## 地域活性化に資するイベントでの活用イメージ

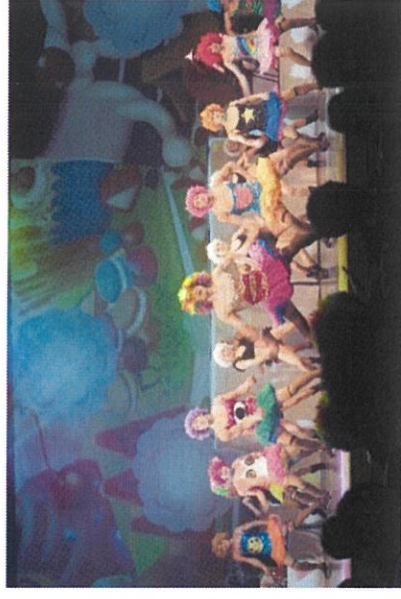
- 富山県出身のスポーツ選手による凱旋試合の開催、コンサート、スポーツショー等により魅力を創出する。全国組織の大会・研修・式典などの開催による集客交流機会を創出する。
- その他文化イベントとして、ゲーム、マンガ、アニメなどのポップカルチャー関連のイベントやライブ、フアンイベント、最新技術を取り入れたイベントなどにより、新たな文化を創出する。



スポーツ興行



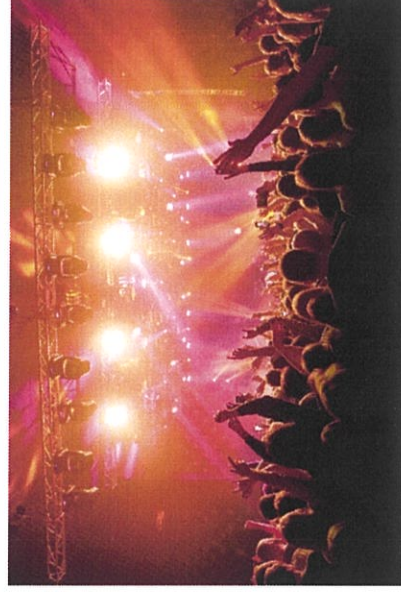
アスリートによるショー



ダンスショー



プロジェクトンマッピングを取り入れたライブ



音楽コンサート



全国組織の式典

出所：公益社団法人日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会  
(<http://www.jaycee.or.jp/2017/chugoku/okayama/?p=825>)

## 施設に求められる機能

- 施設コンセプトを踏まえ「主道場（スポーツホール）」「武道場」「健康増進機能」が必要

### 武道競技の振興・競技力向上

- 柔剣道等の大会開催に必要な機能
- 柔剣道等の練習利用に必要な機能

### スポーツ振興・健康増進

- 県民が健康増進に取り組める機能
- 日常のスポーツ利用に必要な機能

### 地域活性化

- 大規模な催しにも対応できる機能

### 主道場（スポーツホール） 6,000㎡

- 競技面（木床）
- 観客席（固定・可動・仮設）
- 大会諸室・選手控室・器具庫・更衣室

### 武道場 2,000㎡

- 柔道場・剣道場
- 器具庫・更衣室

### 健康増進機能 1,000㎡

- トレーニング室
- ジョギングコース

### 防災・管理・サービス機能 5,000㎡

- 避難所・防災備蓄倉庫
- ホワイエ、エントランス
- 事務室・会議室等

## 施設規模の考え方 主道場（スポーツホール）【競技面】

- 武道競技の公式大会の開催規模、その他スポーツ利用（バスケットボール・バレーボール等）を考慮すると、競技面は2,000㎡程度（40m×50m）が必要

### 【柔道】

- 公益財団法人全日本柔道連盟「大会運営ガイドブック2014」による
- 講道館柔道試合審判規定では、場内が9.1m×9.1m、場外安全地帯が1.8m~2m
- IJF主催のオリンピック等の場合は、場内が10m×10m、場外安全地帯が4m
- IJF主催のオリンピック等以外の場合は、場内が8m×8m、場外安全エリアは3~4m

### 【剣道】

- 一般財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則/剣道試合・審判細則」による

### 【バスケットボール】

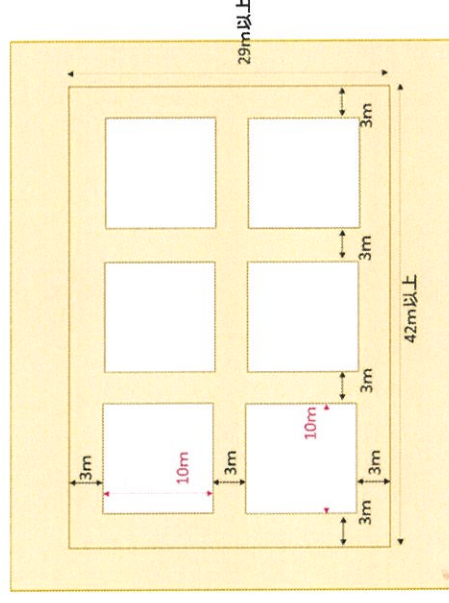
- 公益財団法人日本バスケットボール協会「バスケットボール競技規則」による

### 【バレーボール】

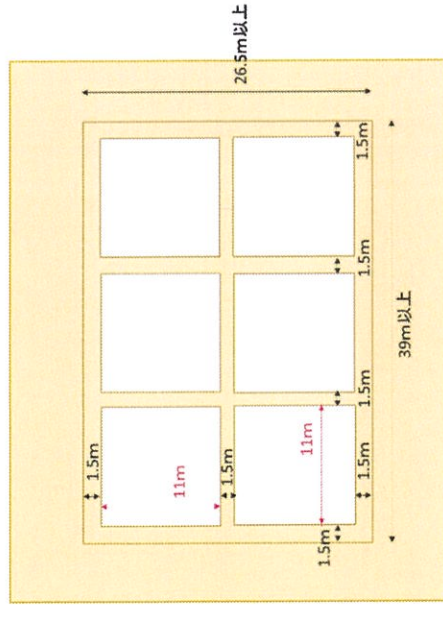
- 公益財団法人日本バレーボール協会「バレーボール6人制競技規則」による

## 参考：主道場（スポーツホール）のレイアウトイメージ（40m×50m）

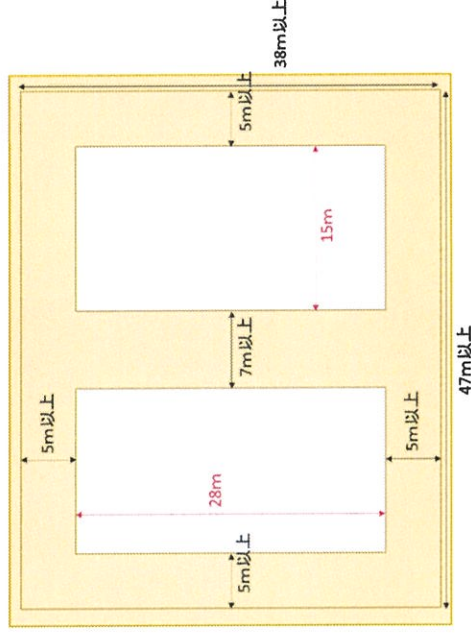
柔道（6面）



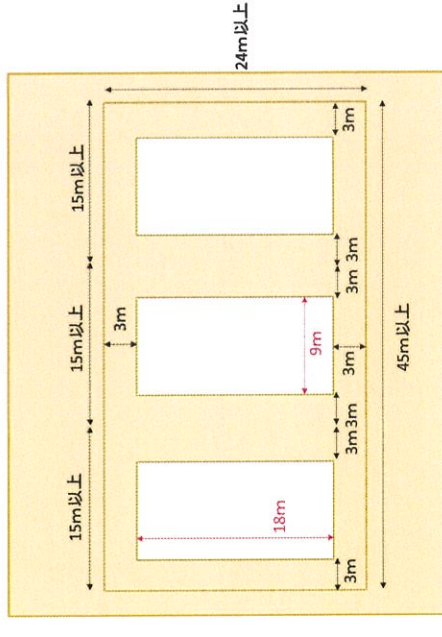
剣道（6面）



バスケットボール（2面）



バレーボール（3面）



## 施設規模の考え方

### 主道場（スポーツホール）【競技面】

- 武道競技の公式大会の開催規模、その他スポーツ利用（バスケットボール・バレーボール等）を考慮すると、競技面は2,000㎡程度（40m×50m）が必要

### 参考：類似施設の状況

施設名	設置者	建設年	延床面積	主道場（スポーツホール） 競技面		試合場 柔道・剣道
				競技面	面積	
ALSOKぐんま武道館	群馬県	2000年	10,368㎡	—	1,470㎡	6面※
青森県武道館	青森県	2000年	18,221㎡	47.5m×47.5m	2,256㎡	8面
静岡県武道館	静岡県	2002年	12,914㎡	40m×50m	2,000㎡	6面
埼玉県立武道館	埼玉県	2003年	11,051㎡	37m×51m	1,887㎡	6面
新潟県立武道館	新潟県	2019年	13,035㎡	—	2,150㎡	8面※
長野県立武道館	長野県	2020年	12,382㎡	—	2,348㎡	6面

※武道専用で他の室内球技ができない（短辺の幅が狭い）。

## 施設規模の考え方

### 主道場（スポーツホール）【観客席・最大収容人数】

- 最大収容人数3,000人～5,000人の類似施設では、マーチングバンド全国大会の地方ブロック大会や、ポップス系の日本人アーティストによる全国ツアー等が開催されている。
- 地域活性化に寄与するコンサート等のイベントにも利用できるように、可動席及び仮設席を含めて、収容人数4,000～5,000人程度。

### 参考：最大収容人数3,000人～5,000人規模の類似施設におけるイベント開催実績（2018年）

施設名	設置者	最大収容人数	タイトル	分類
盛岡タカヤアリーナ	盛岡市	3,098人	小田和正 松任谷由実	ポップス ポップス
岡山市総合文化体育館	岡山市	3,500人	第30回記念大会 マーチング・イン・岡山	クラシック
島根県立浜山公園浜山体育館カミアリーナ	島根県	3,552人	第37回全日本小学校バンドフェスティバル中国大会 第31回全日本マーチングコンテスト中国大会	クラシック クラシック
山形県総合運動公園総合体育館	山形県	3,976人	平成30年度2018山形県マーチング&パトンプエスティバル	クラシック
松江市総合体育館	松江市	3,003人	小田和正	ポップス
滋賀県立体育館	滋賀県	4,905人	レビック単独公演 Merci Day 感謝祭	クラシック
秋田県立体育館	秋田県	5,000人	「大いなる秋田」マーチングバンドフェスティバル 市立恵比寿中学	クラシック ポップス
シーハットおおむら	大村市	5,000人	第3回NAGASAKIブラス&マーチングフェスティバル	クラシック
由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ	由利本荘市	5,000人	The 音楽祭 in 由利本荘	ポップス
いしかわ総合スポーツセンター	石川県	5,000人	小田和正	ポップス



## 施設規模の考え方

### 武道場（柔道場・剣道場）

- 日常の稽古等での利用を想定し、県営の富山武道館及び高岡武道館をあわせた面積と同程度の水準を確保  
（柔道場3面及び剣道場3面）

### 健康増進機能

- 県民の健康増進に寄与するトレーニング室を確保
- スポーツホールの固定観客席の後部空間を有効活用しジョギングコースを確保

### 防災・管理・サービス機能

- 地域防災機能の確保  
（避難所・防災備蓄倉庫）
- 全国規模の武道大会や地域活性化に寄与するイベント開催時の観客動線や避難誘導に支障のない空間を確保  
（エントランス・ホワイエ・廊下・階段）
- 管理運営上必要な諸室を確保  
（事務室・会議室・医務室・トイレ・機械室・搬入ヤード等）

## 施設規模の考え方

- 多目的施設の必要機能及び各機能の施設規模を踏まえてポリシーームスタディを行った結果、延床面積14,000㎡程度が必要。
- 施設規模及び各機能の延床面積は、概ね下記のとおりとするが、来年度以降に実施する基本設計・実施設計において精査。

### 武道館機能を有する多目的施設の施設規模

諸室名	延床面積	施設機能等
主道場 (スポーツホール)	6,000㎡程度	競技面（柔道6面、剣道6面、バスケットボール2面、バレーボール3面） 観客席4,000～5,000席程度（仮設席を含む） その他（器具庫・可動席収納庫・大会諸室・選手控室・更衣室等）
武道場	2,000㎡程度	競技面（柔道場3面及び剣道場3面） その他（器具庫・更衣室等）
健康増進機能	1,000㎡程度	トレーニング室、ジョギングコース
防災・管理・サービス機能	5,000㎡程度	避難所・防災備蓄倉庫 エントランス・ホワイエ・廊下・階段 事務室・会議室・医務室・トイレ・機械室・搬入ヤード等
合計	14,000㎡程度	

## 概算事業費

- 主道場（スポーツホール）と武道場をもつ類似施設の実績から設定した事業費単価に、武道館機能を有する多目的施設の延床面積（14,000㎡）を乗じると、概算事業費は85億円から95億円（税込）と試算される。
- また、導入する備品や設備のグレードによっては、事業費が変動するので設計段階で精査する必要がある。

### 参考：類似施設の事業費単価をもとにした概算事業費（備品・設備費を含む）

施設名	建設年	延床面積	主道場 (スポーツホール) 競技面	事業費単価 (税込)（*）
ALSOKぐんま武道館	2000年	10,368㎡	1,470㎡	700千円/㎡
青森県武道館	2000年	18,221㎡	2,256㎡	790千円/㎡
静岡県武道館	2002年	12,914㎡	2,000㎡	660千円/㎡
埼玉県立武道館	2003年	11,051㎡	1,887㎡	643千円/㎡
新潟県立武道館	2019年	13,035㎡	2,150㎡	499千円/㎡
長野県立武道館	2020年	12,382㎡	2,348㎡	461千円/㎡
平均	-	-	-	626千円/㎡

## 維持管理・運営費

- 同規模施設事例の運営費用を参考にした場合、年間支出額は、年間170百万円（税込）程度と想定される。

施設名	設置者	延床面積 (㎡)	年間収入額 (千円/年)			年間支出額 (千円/年)	面積あたり 年間支出額 (千円/年 ㎡)
			A: 使用料金収入等	B: 指定管理料	A+B: 年間収入額		
埼玉県立武道館	埼玉県	11,051㎡	35,665千円/年	108,982千円/年	144,647千円/年	13.1千円/年㎡	
兵庫県立武道館	兵庫県	14,034㎡	35,613千円/年	144,193千円/年	179,806千円/年	12.8千円/年㎡	
愛媛県武道館	愛媛県	17,499㎡	31,152千円/年	150,946千円/年	182,467千円/年	10.8千円/年㎡	
平均	-	-	-	-	-	12.2千円/年㎡	

(\*) 埼玉県立武道館はH28年度、兵庫県立武道館はH29年度、愛媛県武道館はH30年度

## 施設整備スケジュール（想定）

- 令和5年度夏の開館を目指す。建設工事期間は設計時点において精査が必要。
- 令和2年度 設計事業者公募・選定（3か月）、基本設計（6か月）
- 令和3年度 実施設計（6か月）、工事発注手続き（3か月）、建設工事（18か月）
- 令和4年度 建設工事
- 令和5年度 開館準備（備品設置、検査など）、開館

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
基本計画策定					
設計	設計者選定	3か月			
	基本設計	6か月			
	実施設計		6か月		
建設	施工者選定		3か月		
	建設工事			18か月	
開館準備					
開館					